

山梨県立富士北稜高等学校

1 教育方針

校訓 「明日を拓き 未来を創る」

- 教育目標
- 1 個性および能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る
 - 2 地域に貢献できる人材を育成する

2 志願してほしい生徒像

総合学科である本校で学ぶことの意義や価値を深く考えるとともに、自己の将来についてしっかりとした目的意識を持っており、次の項目に該当する者

- 1 義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、各系列の専門教科を意欲的に学ぶ姿勢のある者
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、中学3年間の出席状況が良好な者
- 3 特別活動や校外活動において実績があり、本校入学後も意欲的に取り組める者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 条件A、条件Bあわせて30%以内

(2) 出願の条件

義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、特別活動や校外活動など学習活動以外でも実績を残すなど、充実した中学校生活を過ごした者

条件A（学習活動重視型）：出願条件において、「義務教育段階における学習内容をしっかり身につける」ことに重点をおいて中学校生活を過ごした者

条件B（特別活動重視型）：出願条件において、「特別活動や校外活動などで実績を残す」ことに重点をおいて中学校生活を過ごした者で、その経験と成果を本校入学後に以下の活動で活かそうという強い意欲のある者

【体育部】 野球（男）・サッカー（男女）・ラグビー（男）・陸上（男女）・ソフトボール（女）
・バスケットボール（男女）・バレーボール（男女）・卓球（男女）・弓道（男女）
・剣道（男女）・柔道（男女）・自転車（男女）・ボート（男女）・ヨット（男女）
・ウエイトリフティング（男女）・硬式テニス（男女）・ソフトテニス（男女）

【文化部】 吹奏楽・美術・放送・茶道・華道・書道

【その他】 生徒会活動・ボランティア活動

※条件A、条件Bは出願時に願書の「選抜区分」の欄へ記入して申告します。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由・中学校での生活状況・社会問題への意識などを問うことで、論理的な思考力・表現力を評価	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分
特技	活動実績証明書による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件A (学習活動重視型)	60	10	5	15	10
条件B (特別活動重視型)	50	10	5	15	20

※ 調査書評価について

○調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年のものを評価する。

○特別活動と校外活動の記録は、全ての学年および分野ごとに評価する。

(6) その他

- ① 条件A、条件Bの区分にかかわらず、志願者は出願時に「活動実績証明書」を提出する。
これは、中学校における学習活動以外の努力を「特技」として評価するためのものであり、次の項目について具体的な活動実績を記載すること。

a 特別活動（学校としての活動）【本人記載】

ア 学級活動・生徒会活動・学校行事・部活動の4分野とする。

イ 分野ごとに3年間で最も良い活動実績を記入する。

ウ 大会名については正式名称を、また、団体での成績については志願者の役割について記入する。

エ 実績を証明するものを添付する必要はない。

b 校外活動（個人的な活動）【本人記載】

ア 社会活動（体育・文化・ボランティア）・資格の2分野とする。

イ 分野ごとに3年間で最も良い活動実績を記入する。

ウ 社会活動については、体育・文化活動では3年間継続して活動し、顕著な成果をおさめたもの。
ボランティア活動では年数回以上かつ3年間継続的に活動したものに限り。

エ 資格については中学校在籍中に取得したものに限り。

オ 実績を証明するもの（活動・資格の正式名称や主催者、志願者の名前や成績が証明できる書類）の写しをA4サイズ1枚で作成し、「活動実績証明書」の裏面にのり付けして提出する。

c 出席状況【担任記載】

ア 欠席や遅刻・早退が1度もない皆勤の場合は学年毎に「皆勤」と記入する。

※ 「活動実績証明書」の書き方については「活動実績証明書の記入のしかた」を参照。

- ② 「活動実績証明書」および「活動実績証明書の記入のしかた」は、平成29年10月7日（土）実施予定の本校入試説明会にて配付するほか、PDFファイルとして本校ホームページからもダウンロードが可能である。

4 その他

平成29～31年度山梨県高等学校運動部強化指定

ヨット（男女）、弓道（女）